

桑野造船株式会社 〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL : 077-573-8001 FAX : 077-573-8002
URL : http://www.k-boat.co.jp E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

ドーハ・アジア大会も終わりました。無フォアの漕ぎっぷりがTVのニュースで放映されて驚喜してしまいました。各国のメダル争いにもお国柄が出ます。国威をかけて選手を養成して大量の金メダルをとって存在を示したい国。国家養成までとはいかないが高額報奨金等で報い、国民の士気高揚を図る中進国。国民にスポーツを奨励し、自然発生的にメダリストが生まれるドイツを代表する先進国スタイル。やや私の偏見に基づく分類かもしれませんが、日本がどのタイプのスポーツ振興策を取るべきかは論を待ちません。その意味で日本の3番目のメダル数は丁度いいと思っています。今年もご愛読ありがとうございました。【古川】

未来に向かって進化

- お客さまの役にたつ存在になる -

- * 品質 品質、デザイン、価格の総て、ヨロヅル艇を超える。品質向上でお客さまの期待に完全に応える。
- * 挑戦 仕事のやり方を変え、時代にあった会社になる。新技術、新工法にたえず挑戦。
- * スピード 考え過ぎずやってみる。最大のコストである時間を短縮。クルムはその日、その場で処理。

ドーハで見るアジアのボート

JAPAN ナショナルチーム・A1 担当としてアジア大会に参加された坂本剛健氏に、ドーハで目にしたアジアのボート事情をお聞きしました。

今回のアジア大会では、アジア各国がかなり力を入れて強化している様子が伺えました。通常ですと金メダルは中国がほぼ独占するのですが、今回は10種目中5種目で中国が金メダルを取ったものの、その他の種目では日本、韓国、ウズベキスタンが金メダルを獲得しました。その他にもタイやインドなど目覚ましい活躍を見せる国がありました。各国とも欧米ボート強豪国出身のコーチを迎えて競技力向上に励んでいるようです。今回日本チームは金2個、銀3個という好成績を収めることができましたが(ドーハの青空に日の丸が翩翻と翻る様は感激でした!)、うかうかとはしてられないという非常な危機感を抱いて帰ってきました。代表選手たちはこのあと短いリラックス期間を経て、オリンピック出場権のかかった来年の世界選手権に向けてハードトレーニングを始めます。今後とも応援よろしくお祈りします。



新年に向けてボートもきれいに! 【香川】

艇の年末大掃除を計画している方々に提案です。船体の水垢をとろうとしても洗剤ではなかなか落ちてくれません。愛艇の水垢を落とすにはコンパウンドを全体にかけてあげるのが1番いい方法です。コンパウンドの量をかせぎたい方は少し水でのばしてあげると少ない量で大きな面積に対応できます。使用するコンパウンドは液状研磨剤がお勧めです。番手は1200程度で十分です。ホームセンターの車のメンテナンスコーナーで手に入ると思います。もし手に入らないようでしたら弊社までご相談ください。(因みに弊社では株式会社ソーラー製「ツウインクル・スーパーL1200~3000」を使用しております。)コンパウンドは拭き取りがめんどろという方もいらっしゃるかも知れませんが、かけたコンパウンドは放っておくと乾きます。コンパウンドが乾いたと同時にきれいで乾いたウェスでふき取ってあげれば船体にかかったコンパウンドは簡単に取れて、しかもピカピカの船体が現れます。コンパウンドの種類によっては簡単に取れないものもあります。

メンテナンス講習会 開催のお知らせ

艇を長くお使いいただくためにも、故障してしまった艇は早めに修理することが大切です。簡単な修理方法を学んでいただくメンテナンス講習会を、今年度は以下の日程で開催することが決定しました。定員になりしだい締め切らせていただきますので、参加ご希望の方はお早めにご連絡ください。なお、詳細はHPに掲載しております。
<第7回メンテナンス講習会> 2007年2月23日(金)PM~2月25日(日)AM 会場: 桑野造船堅田工場
定員 10名。2グループに分けて、段階的に修理実習予定。同一団体からは1名のみでお願いしています。
講習会費用は無料。但し、会場までの交通費は各自でご対応下さい。また、宿泊が必要な方も各自で手配をお願い致します。

日経ビジネスに登場!

全国誌の『日経ビジネス』(12/18号)で桑野造船が紹介されました。“小さなトップランナー”という、コーナーです。日経ビジネス誌をお見かけになった際は、ぜひ一読ください。

年末年始休暇のお知らせ

当社では12月28日~1月7日までお休みさせていただきます。1月8日より、通常どおりの営業となります。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。皆様、よいお年をお迎え下さい。

BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail (kuwano@k-boat.co.jp)で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。